

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	HIYOKO SPORTS長町南教室		
○保護者評価実施期間	2026年 4月 11日		～ 2026年 4月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年 4月 11日		～ 2026年 4月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画の作成や発達段階に応じた支援が提供できている。	・その日の利用児一人ひとりの個別支援計画の目標をピックアップして支援を行い、支援の様子についてHUGを通じて保護者様と共有している。	支援内容や個別支援計画の意図・根拠について、より分かりやすい説明を行う。
2	職員間で情報共有や振り返りを行い、支援の質の向上に取り組んでいる。	業務日報や朝礼で支援の振り返りを行い、対応策を協議してすぐに実践できるようにしている。	・職員体制の安定化と専門性向上のため、研修や人材育成を継続する。 ・保護者様から頂いたご意見を定期的に振り返り、サービス改善に繋げる。
3	清潔で安心して過ごせる環境づくりに努めている。	・掃除のチェックシートを活用して、職員間で確認し合いながら行っている。 ・こまめな換気と、温度や湿度の調整を行っている。	・毎日の掃除・消毒の徹底を継続する。 ・お子様の情緒や体調に十分に配慮しながら、安全で安心して過ごせる環境づくりに努めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流会や家庭支援の機会が少ない	人員不足の影響により、保護者様向け活動の企画・実施まで十分に手が回らなかった。	保護者交流会や相談会など、家族支援の機会を計画的に設ける。
2	安全計画や各種マニュアル、避難訓練等の取り組みについて保護者様への周知が不足している。	安全管理に関する取り組みは実施していたものの、保護者様への説明や情報発信が不足していた。	避難訓練や安全計画の実施状況を分かりやすく周知し、安心して利用できる環境づくりに努める。
3	地域交流や社会参加の機会が不足している。	人員不足の影響により、地域交流活動の企画・実施まで十分に手が回らなかった。	地域資源を活用しながら、地域交流の機会を増やしていく。